

投稿規定

- 一、投稿枚数は、「立教大学日本文学」のフォーマットに照らして14頁（29×50行×14頁）以内とします。
- 二、原稿は縦書きを原則とします。横書きによる掲載を希望する場合は、投稿前必ずご相談ください。
- 三、原稿は完全清書原稿とし、注・引用その他の形式は、既刊のものに準拠してください。場合によっては体裁の統一を図らせていただきます。
- 四、原稿は手書き原稿・プリンター印字原稿を問わず、二部提出してください。
- 五、プリンター印字原稿の場合は、原稿二部と併せて電子媒体（CD・ROM、USBメモリー等）でデータを提出してください（電子媒体の返却はいたしません）。メールによる提出（rikkyonhonbun@gakuhensyu@gmail.com宛）も可能です。データをメールで提出する場合は、その旨、原稿郵送の際に編集担当者までお伝えください。
- 六、査読担当委員は、外部の有識者を含め、会長がこれを委嘱します。
- 七、執筆者校正は論文・書評について初校のみ。ただし加筆訂正は最小限度にお願いします。
- 八、論文執筆者には掲載誌三部・抜刷四〇部を進呈します。
- 九、「立教大学日本文学」は雑誌として刊行すると同時に立教大学のリポジトリにも登録され、掲載原稿の全文をPDF化したうえでオンライン公開します。投稿された原稿については、その旨、ご承諾いただいたものとし、ただし、論文内に用いられた写真・図版などについては、その部分に限って、原則として電子化の対象から外すこととします。
- 十、原稿のメット日は、五月の連休明け最初の月曜日と十一月の秋学期明け最初の月曜日です。

編集後記

△一昨年度はやむなく開催中止、昨年度はオンラインで開催された立教大学日本文学会は、今年度、従来通り本学会場で開催され、盛況裡に終えることができました。たくさんの方々に参加いただき感謝申し上げます。

△立教大学日本文学会の事務を担当されていた李愛理氏は、二〇二二年三月をもって退任されました。これまでのご尽力に心より御礼申し上げます。後任には本学大学院OGの杉本佳奈氏が就かれていきます。

△学部事務1課の日本文学専修担当は、本年度も塩野佳子氏が担当されます。執務室はロイドホール5階です。

△「立教大学日本文学」第一二九号は二〇二三年一月に刊行予定です。多くの学会員からの投稿をお待ちしています。

*本会への入会申込・会費など、電話によるお問い合わせは、下記のサポートセンターまで。

会費 一年 四〇〇〇円

立教大学日本文学会

振替 〇〇一四〇一八一―二二三三三三

「書評」欄に関する規定と 献本のお願

「立教大学日本文学」は学会員の著作を広く紹介することを目的に、下記の原則にそって「書評」、「新刊紹介」欄を設けています。

一、「書評」、「新刊紹介」については、著作の一冊を立教大学日本文学会に献本いただいたものを対象とする。

一、献本いただいた著作については、原則として「書評」または「新刊紹介」を掲載する。

一、「書評」（執筆は非会員も含めた有識者）、「新刊紹介」（執筆は大学院生または本学教員）の区別については、編集委員会が適宜判断する。

立教大学日本文学 第一二八号

二〇二二年七月二十五日 印刷

二〇二二年七月三十日 発行

編集発行人

立教大学日本文学会

〒171-8501

東京都豊島区西池袋三―三四―一

サポートセンター

電話（〇三）三九八五―二五〇五

印刷

上毛印刷株式会社